

守りましょう！ごみ出しマナー



ごみ出しマナー3原則

1 決められた日時に 2 決められた場所へ 3 正しく分別して出しましょう！

ごみ出しマナー注意事項

- 可燃ごみは、30cm角以内にして蒲郡市指定ごみ袋(黄色半透明)に入れて出してください。
- 30cm以上のごみ(傘・蛍光灯は除く)は粗大ごみです。資源物ステーションには出さず、平日および日曜日に直接クリーンセンターへ持ち込んでください。
- ふとん、カーペット、じゅうたんなどは直接クリーンセンターへ持ち込んでください。
- 資源物・可燃ごみステーションは、それぞれの地区で管理をしています。自分の地区内の決められたステーションに、正しく分別して出しましょう。
通勤途中などに、お住まいの地区以外のステーションに出すことはやめましょう。
ステーションのわからない方は、大家さんや管理人・隣人・地区役員の方にお尋ねください。
一部の心ない人の行為が、多くの人に迷惑をかけています。一人ひとりのちょっとした心遣いで、ステーションは見違えるようにきれいになります。皆さんのご協力をお願いします。

【レジ袋有料化について】

昨年4月からスタートした「レジ袋有料化」の取り組みは、1年が経過し順調に進んでいます。
レジ袋有料化実施店全体の辞退率(平均値)は年間を通じて90%以上を保っています。また、有料化実施により削減されたレジ袋の枚数は、実施店全体で年間1,000万枚を越えています。
この削減されたレジ袋によって、約20万ℓの石油が節約でき、約600tのCO₂の排出が抑制された計算になります。限りある資源を大切に、地球温暖化を防止するため、引き続きご協力をお願いします。
現在、市内でレジ袋の有料化を実施している店舗は、14社20店舗です。
市では、引き続きレジ袋有料化実施事業者を募集しています。詳しくは、環境課へお問い合わせください。

環境課 ☎66・1121

「美しい三河湾をみんなの手で」～水質浄化は私たちのつとめ～

7月28日(水)は三河湾浄化の日

7月28日(水)～8月3日(火)は三河湾浄化週間です。

三河湾は、海水の交換が少ない閉鎖性水域で汚れがたまりやすく、赤潮やにが潮が多く発生しています。

◆水を汚しているのは誰？

川や海に流れ込む水には、工場などからの産業排水、農業・畜産などからの排水のほか、私たちの日常生活からの生活排水があります。かつては産業排水が水の汚れの主な原因でしたが、工場の排水対策が進んだ今日では、生活排水が一番の原因になっています。

私たちが、1日に使う水の量は1人約200ℓで、その中には40gの汚れが含まれています。なかでも生活雑排水のうち台所からの汚れが多く占めています。

☆やりましょう！！私たちにできることを！！

- ・料理は適量を作り、食べ残さないようにしましょう。
- ・排水口のストレーナーや三角コーナーは、目の細かい水切りネット使しましょう。
汚れの2～3割程度が取り除けます。
- ・洗剤は正しく計って使しましょう。
適量以上に使っても無駄になるばかりか、川や海を汚してしまいます。
- ・食器や鍋に付いた油などの汚れは、ゴムベラや新聞紙などで拭き取りましょう。
油の汚れは水の大敵です。
- ・米のとぎ汁は、庭や畑にまきましょう。
水に流してしまえば汚れますが、植物にとっては栄養分になります。

みんなのコツコツ努力が美しい三河湾を取り戻します！！



環境課 ☎66・1122